

松戸駅前に、DIYで作られたミニシアタースペースが誕生 市内全域から映画館が姿を消した松戸市。その松戸駅前に、イベント会場を転用した映画上映スペース「MAD Cinema」が8月下旬に誕生。独立系配給会社のユナイテッドピープルと提携しメッセージ性の強いドキュメンタリー作品を上映。

株式会社まちづくりクリエイティブ(代表取締役:寺井元一、以下弊社)が千葉・松戸駅前エリアで地域活性のため取り組む「MAD Cityプロジェクト」では、自社運営するルシーナビル7Fにて、8月下旬より「MAD Cinema(マッドシネマ、以下「本シネマ」)」と命名した映画上映スペースの運営を開始します。社会性に富んだ映画作品の配給で知られるユナイテッドピープル株式会社(代表取締役:関根健次)と提携し、単館系の映画作品を上映する個性的な上映スペースを目指します。

本シネマは40坪強の床面積で1スクリーンのみの上映スペースであり、一般的な映画館同等の設備はありません。しかし従来から近隣地域住民を交えた自主改装(DIY改装)が施され、音楽イベント等に利用されてきた経緯があり、家庭レベルを大きく超えた大音量での視聴が可能です。本年1月にシネマサンシャインが撤退し、映画上映スペース自体が失われた松戸において、小規模を活かし、個性的な作品が楽しめるミニシアタースペースとなることを目指します。上映に際しては、来館者同士の交流を促進するなど、これまでの映画館の枠組みを超えたサービスを盛り込みます。

当面の上映日時は金曜夜、土曜午前・午後の週3回で、8月から日替わりでユナイテッドピープル社配給の3作品を上映します。今後、新作上映、上映曜日の拡大についても検討する予定です。また将来的には、映像作家個人による作品上映を受け付けるなどを想定し、より多様な映像コンテンツの発表・視聴の場として発展していきたいと考えています。

■MAD Cinema(マッドシネマ)概要

住所	千葉県松戸市本町20-10 ルシーナビル7F (JR/新京成 松戸駅西口 徒歩2分)
営業開始	8月23日(金)～
上映時間	毎週 金曜19時30分～、土曜10時30分～、土曜13時30分～ ※開場は上映開始時間30分前、なお上映時間は今後変更する可能性があります ※8月28日(水)のみ19時30分～でカフェ「Lift Cafe」でのトライアル上映を行います
席数	20席
スクリーンサイズ	100インチ同等
料金	1,500円(1ドリンク付) ※8月28日(水)のみ1,500円(1ドリンク付&1フードオーダー制)
飲食メニュー	ソフトドリンク、ビール、ポップコーン
運営	株式会社まちづくりクリエイティブ
配給協力	ユナイテッドピープル株式会社

■8月度上映作品

サバイビング・プログレス - 進歩の罠

上映日時:8月23日(金)19時30分～、8月28日(水)19時30分～、8月31日(土)13時30分～

ベストセラー作家で『暴走する文明「進歩の罠」に落ちた人類のゆくえ』の著者ロナルド・ライトは、目先の利益のために将来を犠牲にする「進歩の罠」によってこれまでの文明が繰り返し破壊されてきたことを指摘し、現在、人類が文明の崩壊の瀬戸際にあると警告する。ライトがナビゲーターとなり、コリン・ビーヴァン(『地球にやさしい生活』)、ジェーン・グドール(霊長類学者)、スティーヴン・ホーキング(理論物理学者)、デヴィッド・スズキ(遺伝学者/活動家)、サイモン・ジョンソン(前 IMF チーフエコノミスト)たちと人類の未来を考察する。製作総指揮にアカデミー賞受賞監督のマーティン・スコセッシ、『ザ・コーポレーション』監督のマーク・アクバーを迎えて、壮大なスケールと圧倒的な映像表現で

人類の進歩史を描き、21世紀を生きる私たちに警鐘を鳴らす渾身のドキュメンタリー。



監督:マチュー・ロワ

エグゼクティブ・プロデューサー:マーティン・スコセッシ、マーク・アクバー、ベッツィー・カーソン、エマ・ティリンガー・コスコフ、シルヴァ・バスマジアン

86分/カラー/カナダ/2011年

配給:ユナイテッドピープル

マヤ — 天の心、地の心 —

上映日時:8月24日(土)10時30分～、8月30日(金)19時30分～

マヤ暦の終焉は盛んに「人類の滅亡」と関連付けられ、様々な情報が溢れているが、このような憶測よりも説得力のある事実がある。現代のマヤ人 900 万人が暮らすメキシコのチアパス州とグアテマラは、グローバリゼーションによって翻弄されているのだ。遺伝子組み換え作物、グローバリゼーション、鉱山開発などにより、地球が破壊され、マヤ人たちの文化や生活環境が崩壊に陥っている。現代マヤ人に起きていることは、私たち自身が抱える問題の縮図ではないだろうか。



監督・脚本:フラウケ・ザンディッヒ、エリック・ブラック

製作:アンブレラ・フィルムズ・プロダクション、ZDF/3SAT 共同製作

カラー/98分/ドイツ/2011年

配給:ユナイテッドピープル

パワー・トゥ・ザ・ピープル ～グローバルからローカルへ～

上映日時:8月24日(土)13時30分～、8月31日(土)10時30分～

オランダで再生可能エネルギー普及に取り組む活動家や、10年かけてデンマークのサムソ島を100%クリーンエネルギー化を実現したソーレン・ハーマンセン氏の取り組みを紹介する力強いドキュメンタリー。本作のナビゲーターは、第三次産業革命の提唱者のジェレミー・リフキン氏。リフキン氏は欧州委員会、メルケル独首相をはじめ、世界各国の首脳・政府高官のアドバイザーを努め、分散型の再生可能エネルギーとネットの融合で、分散型資本主義を訴えているキーパーソンです。再生可能エネルギーを導入することで、地域でお金が循環し、人々が生き活きとエネルギーを活かして働く様子が描かれています。まさに、パワー・トゥ・ザ・ピープル。人々に力を、人々に電力をというメッセージを伝えてくれます！



監督:サビーヌ・ルッベ・バッカー

50分/カラー/オランダ/2012年

配給:ユナイテッドピープル

<株式会社まちづくりクリエイティブ/MAD Cityプロジェクトについて>



まちづくりクリエイティブ <http://www.machizu-creative.com/>

MAD Cityプロジェクト <https://madcity.jp/>

まちづくりクリエイティブ MAD City

株式会社まちづくりクリエイティブは、クリエイターなど特殊な客層を誘致する不動産サービス事業、新旧住民のコミュニティを創出するまちづくり事業に取り組み、ソフト面による創造的な地域活性を実現してまいります。現在は千葉県・松戸駅周辺エリアを「MAD City」とブランディングし活性化を図る、「MAD Cityプロジェクト」を推進しています。

==== このプレスリリースに関するお問い合わせ先====

株式会社まちづくりクリエイティブ 担当:赤星(あかほし)

TEL:047-710-5861 FAX:047-413-7542 E-mail: info@machizu-creative.com

==== 写真素材等についてはこちらにお問い合わせください====